

Beyond Ordinary ETFs™



QYLD

グローバルX NASDAQ100・
カバード・コール ETF

✓当ETFのポイント

- NASDAQ-100インデックスを対象にするカバード・コール戦略でオプション・プレミアム獲得を目標**
- 投資対象は、**
 - NASDAQ-100インデックスの構成銘柄。
 - NASDAQ-100インデックスの対応する1か月物アット・ザ・マネーのコール・オプションを売却
- カバード・コール戦略で獲得したオプション・プレミアムにより、定期的なインカムを提供**
 - 一般的な指針として、QYLDの月次の分配は「獲得したオプション・プレミアムの半分」か「NAV（純資産額）の1%」のいずれか低い方に上限を設けている。分配されなかった分のオプション・プレミアムは原則として再投資される。
- NASDAQ-100インデックスのスケジュールに合わせ、年1回の銘柄入替え（12月）、年4回のリバランス（3, 6, 9, 12月）を実施。コール・オプションの更新は毎月実施**

当資料は、指数会社が構成銘柄を公表する際に使用する基準の一部の要約が記載されており、全体版ではありません。最新の全体版のメソドロジーについては、指数会社のウェブサイトを参照してください。当資料の情報は発行時点のものであり、その後のいかなる時点においても最新であることを保証するものではありません。指数の構成銘柄の選択とウェイト付けは、指数会社が独自に行います。当ETFは分配を行うことを確約していません。

✓当ETFのパフォーマンスと純資産推移

パフォーマンスは2013年12月11日を100として指数化、トータルリターンから算出。



(出所) ブルームバーグよりGlobal X Japan作成。表示されているパフォーマンスデータは過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を保証するものではありません。



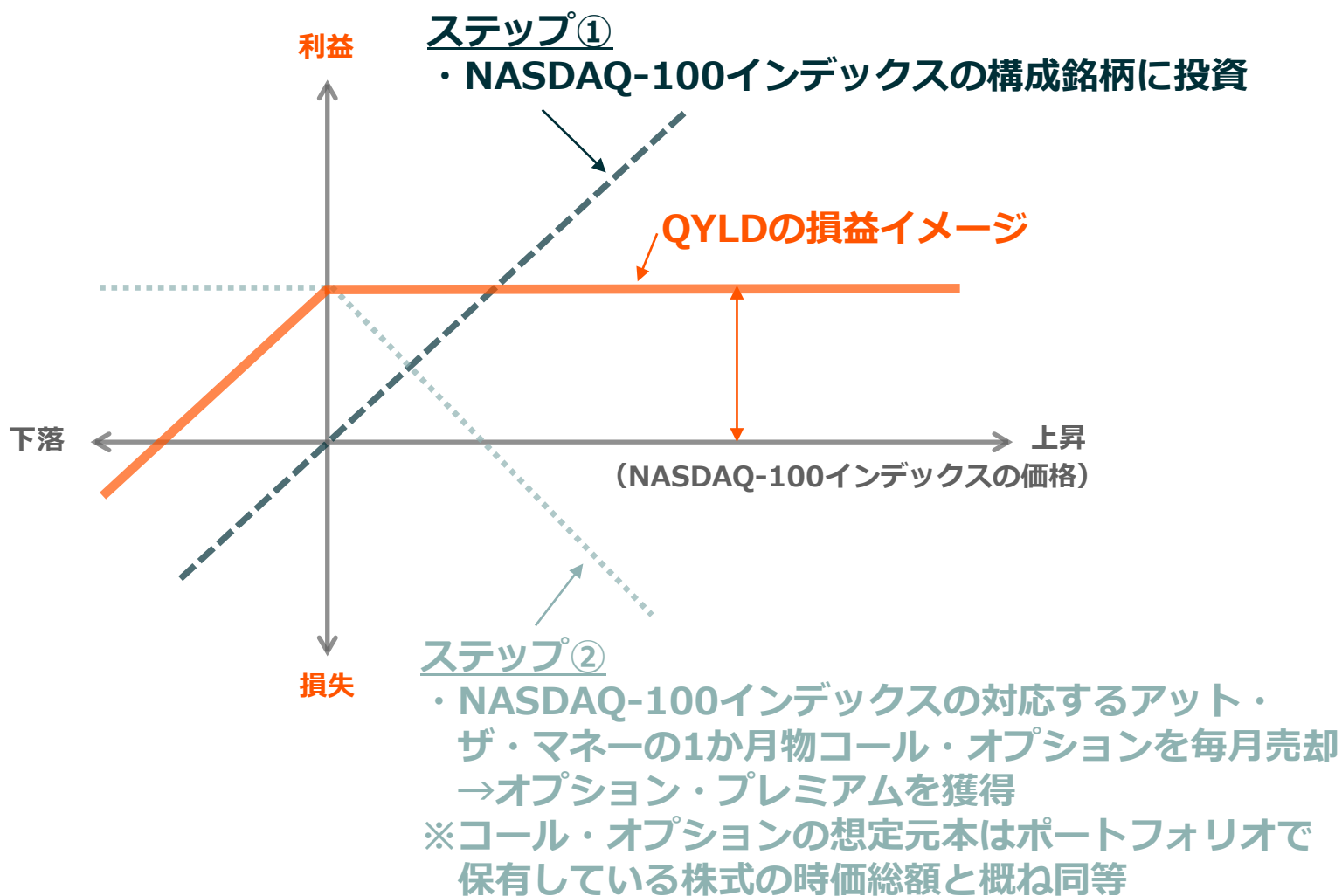
✓当ETFの目的と対象インデックスについて

- ✓ QYLDは、CBOE NASDAQ-100・バイライト・V2・インデックス（CBOE NASDAQ 100 Buy Write V2 Index）（以下「対象インデックス」）の価格およびイールドのパフォーマンス（手数料および費用控除前）に連動する投資成果を提供することを目指します。QYLDは、パッシブ運用を行っています。
- ✓ CBOE NASDAQ-100バイライト・インデックス（以下「BXN インデックス」）は、**NASDAQ-100インデックスに含まれる株式ポートフォリオを保有し、かつ、アット・ザ・マネーでNASDAQ-100インデックスの一連の1か月物カバード・コール・オプションを売る**仮想ポートフォリオのパフォーマンスを測定する基準となる指標です。
- ✓ 対象インデックスは、BXN インデックスの計算に用いられる方法を模倣します。但し、この唯一の例外として、売られたNASDAQ-100インデックスのカバード・コール・オプションは、満期日の1日前（具体的には、原則として毎月の第3金曜日の前日の木曜日）まで保有され、決済時点で決定される出来高加重平均価格で清算されます。

✓用語解説

- ✓ **カバード・コール戦略**：特定の資産（原資産）を保有しつつ、保有している資産のコール・オプション（予め決められた価格：権利行使価格でその資産を買う権利）を売却する投資戦略。オプションを売却することにより、保有する資産の権利行使価格を超える値上がり益を放棄する代わりに、オプション・プレミアムを獲得することができます。一般にこの戦略は、売却したコール・オプションの原資産が権利行使価格を超えない水準で推移する場合に有効な戦略であり、原資産の水準が短期的に大きく変動しないと予想される時に、**原資産価格が大きく上昇した場合の収益を限定する代わりに、オプション・プレミアムを獲得することにより、トータルリターンの向上を狙う目的**で用いられます。
- ✓ **CBOE**：シカゴ・オプション取引所のこと。
- ✓ **アット・ザ・マネー**：オプション取引で、市場価格と権利行使価格が等しい状態。

✓対象インデックスの構築プロセスと損益イメージ



【カバード・コール戦略の損益イメージ】

- ✓ 上昇相場において：NASDAQ-100インデックスが上昇した場合でも、QYLDの収益はアット・ザ・マネーのコール・オプションの売却によるオプション・プレミアムのみとなり、NASDAQ-100インデックスの上昇による収益は放棄
- ✓ 横ばい相場において：アット・ザ・マネーのコール・オプションの売却によりQYLDはオプション・プレミアムを獲得するため、NASDAQ-100インデックスのパフォーマンスを上回る可能性
- ✓ 下落相場において：NASDAQ-100インデックスが下落した場合、QYLDはオプション・プレミアムを獲得する分、NASDAQ-100インデックスの下落による損失は軽減する可能性



✓金利上昇期に対応するカバード・コール戦略

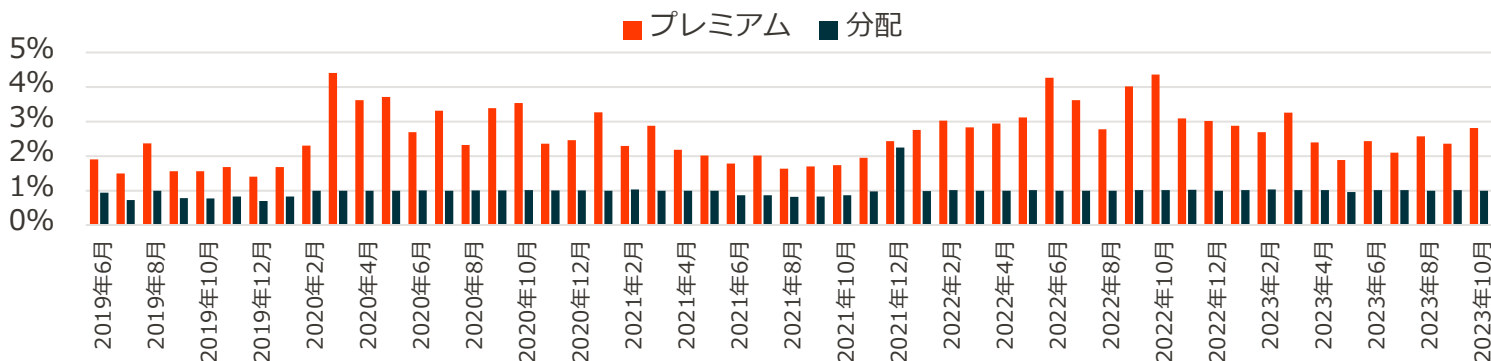
重要なポイント：

- ✓ NASDAQ-100インデックスはハイテク高成長銘柄中心という特性を主な背景として過去10年間にわたり堅調な推移を続けてきました。**NASDAQ-100インデックスは債券利回りに対する感応度が高いため、金利上昇期には売り圧力を受ける可能性があります。**
- ✓ **カバード・コール戦略は不確実性の高い環境下で、優れた価値を発揮する可能性があります。ボラティリティが上昇する時期にはコールの売りにより得られるプレミアムが上昇する傾向にあり、方向感に乏しい市況であってもリターンの向上が期待できます。**その上、テクノロジー銘柄を中心としたカバード・コール戦略は、配当株や固定利付債といった従来型のインカム源泉が大勢を占めるインカム指向ポートフォリオの多様化にも貢献しうるといえるでしょう。

(出所) 2021年6月8日付Global Xリサーチより一部抜粋 執筆者：ロハン・レディ

<https://globalxetfs.co.jp/research/qyld-a-covered-call-strategy-for-rising-yields/index.html>

✓オプション・プレミアムと分配の推移



(注) 期間は2019年6月～2023年10月。NAV（純資産額）に対する月次のオプション・プレミアム及び分配の比率の推移。一般的な指針として、QYLDの月次の分配は「獲得したオプション・プレミアムの半分」か「NAV（純資産額）の1%」のいずれか低い方に上限を設けている。ただし、年末の分配金は、年末に支払われるキャピタル・ゲインにより、一般的な指針を上回る可能性がある。

(出所) Global X

当資料は、Global X Japanが本邦の居住者への証券投資一般等に関する情報提供を目的として作成したものであり、海外ファンド等（本邦での募集の取扱等に係る金融庁への届出等がされていないものを含みます。）についての勧誘を目的としたものではありません。また、当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料に記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。個別の商品に関して、より詳細な情報が現地のウェブサイトに掲載されていることがありますので、必要に応じてご参照ください。当資料の内容につきましては、設定又は上場されている国、地域の事情により、変更又は更新作業が遅れている場合があります。海外の証券取引所に上場されている商品の購入を希望される場合は、本邦の取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、上場有価証券等書面またはその他の開示資料の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。GLOBAL Xは、Global X社の登録商標です。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。Global X社は、米国証券取引委員会に登録されている投資顧問業者です。